

地方行政サービス改革の取組状況等(令和3年4月1日現在)

自治体コード	都道府県名	市区町村名	類似団体区分
022055	青森県	五所川原市	都市 II-1

(1)民間委託

項目	直営(※)	今後の対応方針【直営(※)を選択した団体のみ回答】	【参考】	
			類似団体委託率	全国(市区町村分)委託率
本庁舎の清掃			100.0%	99.6%
本庁舎の夜間警備			100.0%	98.5%
案内・受付			100.0%	89.9%
電話交換			95.3%	92.8%
公用車運転			88.9%	88.6%
し尿収集			100.0%	98.2%
一般ごみ収集			97.0%	97.5%
学校給食(調理)			77.3%	72.5%
学校給食(運搬)			98.2%	91.2%
学校用務員事務	○	今のところ委託予定なし。	37.5%	38.0%
水道メーター検針			100.0%	99.0%
道路維持補修・清掃等			97.1%	97.1%
ホームヘルパー派遣			100.0%	99.1%
在宅配食サービス			100.0%	99.9%
情報処理・庁内情報システム維持			100.0%	99.7%
ホームページ作成・運営			98.5%	97.6%
調査・集計			90.0%	96.3%

※令和3年4月1日現在において、直営で専任職員を置いている団体

(3)窓口業務

総合窓口の設置	設置状況	設置予定無し	→	予定時期	-
窓口業務の民間委託	委託状況	委託予定無し			

【参考】

類似団体		全国(市区町村分)	
総合窓口設置率	委託率	総合窓口設置率	委託率
17.4%	40.6%	14.2%	27.4%

BPRの手法を用いた業務分析

取組状況	→	業務改革効果
------	---	--------

(4)庶務業務の集約化

実施状況	委託状況	→	対象部局	対象業務																
実施予定無し	委託予定無し		<table border="1"> <tr><td>首長部局</td><td>企業局</td><td>教育委員会</td><td>その他</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	首長部局	企業局	教育委員会	その他					<table border="1"> <tr><td>給与</td><td>旅費</td><td>福利厚生</td><td>財務会計</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	給与	旅費	福利厚生	財務会計				
首長部局	企業局	教育委員会	その他																	
給与	旅費	福利厚生	財務会計																	

【参考】

類似団体	
実施率	委託率
47.8%	8.7%
全国(市区町村分)	
実施率	委託率
33.5%	3.3%

「実施予定無し」及び「首長部局未設置団体」は「未実施の理由」を、「実施予定あり」の団体は「実施予定時期」を記述してください。
【人口が5万人未満の団体は回答不要】

業務規模に照らしても、現在の体制で十分であり、設置に至る必要性を感じられないため。

BPRの手法を用いた業務分析

取組状況	→	業務改革効果
------	---	--------

(2)指定管理者制度等の導入

施設名	公の施設数	制度導入施設数	導入率	前年度以降、導入が進んでいない理由	自治体職員常駐施設数	自治体職員を常駐で配置している事に対する考え方	【参考】	
							類似団体導入率	全国(市区町村分)導入率
体育館	3	2	66.7%	体育館の利用者が少ないため当該施設の管理を、隣接するコミュニティセンターに委託して行っており、現状の方が指定管理者制度の導入より経費がかからない。	1	隣接するコミュニティセンターの管理と業務のため	43.2%	40.1%
競技場(野球場、フットコート等)	11	9	81.8%	令和3年度より新たに5施設について指定管理者制度を導入した。	0		47.2%	48.4%
プール	1	0	0.0%	無料の施設かつ夏期のみ営業であり、現状の方が指定管理者制度の導入より経費がかからない。	1	夏期のみであり現状の非常勤の雇用を継続していく。	51.0%	52.0%
海水浴場	0	0			0		11.9%	13.7%
宿泊休業施設(ホテル、国民宿舎等)	0	0			0		78.6%	85.0%
休業施設(公衆浴場、湯の山の家等)	1	1	100.0%		0		86.1%	75.6%
キャンプ場等	2	2	100.0%		0		74.4%	59.2%
産業情報提供施設	0	0			0		75.2%	75.0%
展示場施設、見本市施設	1	1	100.0%		0		56.3%	65.8%
開放型研究施設等	0	0			0		50.0%	40.2%
大規模公園	5	0	0.0%	無料の施設であり、指定管理者制度導入によってコスト増が見込まれる。	0		43.6%	44.2%
公営住宅	16	0	0.0%	公営住宅の建築事業が続いているとの理由により指定管理者制度導入の検討まで進らずとしたが、黒から青森市営住宅の管理一元化に向け協議を打診されていることもあり、今後の導入を期待しない。	0		25.4%	16.2%
駐車場	1	0	0.0%	保守点検・警備の委託、自動精算機の設置により運営する現在の方が指定管理者導入より経費がかからない。	0		28.4%	37.1%
大規模公園、斎場等	3	0	0.0%	斎場管理は火葬作業を要する特殊な業務が含まれており、現状の方が指定管理者制度の導入より経費がかからない。	0		35.0%	22.8%
図書館	3	0	0.0%	圏域の連携や学校図書館支援等多様な図書館運営に対応するため、自治体職員での運営としている。	3	圏域の連携や学校図書館支援等多様な図書館運営が求められることから、図書(専門職)をはじめ自治体職員常駐により図書館サービスの向上を目指す。	13.1%	20.2%
博物館(史跡館、民俗館、歴史館、動物館等)	2	2	100.0%	令和3年3月31日付で休館中の2施設を廃止した。	0		28.8%	28.1%
公民館、市民会館	2	0	0.0%	社会教育事業の拠点であり、施設内にある社会教育課職員が業務しているため、指定管理者制度でコスト増が見込まれる。	1	社会教育事業の拠点であり、施設内にある社会教育課職員の業務が担当であり、継続。	16.9%	22.8%
文化会館	1	1	100.0%		0		50.6%	51.5%
会館所、研修所等(青少年の家を含む)	0	0			0		55.8%	50.1%
特別養護老人ホーム	0	0			0		88.2%	74.7%
介護支援センター	0	0			0		73.0%	49.0%
福祉・保健センター	6	5	83.3%	業務職員で対応できており、導入によりコスト増が見込まれる。	0		56.6%	53.0%
児童クラブ、学童館等	0	0			0		29.5%	24.5%

(5)自治体情報システムのクラウド化

実施済	○	→	類型				
			<table border="1"> <tr><td>自治体クラウド</td><td>△</td></tr> <tr><td>単独クラウド</td><td>○</td></tr> </table>	自治体クラウド	△	単独クラウド	○
自治体クラウド	△						
単独クラウド	○						

【参考】

実施率(類似団体)	
自治体クラウド	単独クラウド
75.4%	26.1%
全国	
自治体クラウド	単独クラウド
41.4%	58.6%

(6)公共施設等総合管理計画

策定済	○	→	策定予定	→	策定予定時期
-----	---	---	------	---	--------

【参考】

類似団体	全国(市区町村分)
策定割合	策定割合
100.0%	99.9%

(7)地方公会計の整備

作成済	○	→	作成予定	→	作成完了予定年度
-----	---	---	------	---	----------

【参考】

類似団体	全国(市区町村分)
作成割合	作成割合
88.4%	85.8%

(注1) 統一的な基準による地方公会計については、原則として平成27年度から平成29年度までの3年間で整備するように要請されているが、当該調査の基準日はその初年度の開始時点である。

(注2) 「作成済」の※印は、平成30年度決算から取引の都度、伝票単位ごとに仕訳を行う方法(日々仕訳)により令和元年度中に財務書類の作成を行う団体